

「都民協働」で海の森公園の生きもの情報を収集し、環境学習に役立つコンテンツを作っていきたい！

課題



- 「都民協働」で海の森公園の生きもの情報を収集し、環境学習に役立つコンテンツを作っていきたい！

【実施イメージ】

- ・来園者がスマホ等のカメラで撮影すると生きものの名称や特徴などの情報を取得
- ・来園者が撮影した写真のデータを蓄積し、そのデータを基に海の森公園の生きもの分布を把握し、継続的にモニタリング
- ・蓄積したデータは、ビジターセンターやHPなどを通じて公開
- ・来園者が楽しみながら園内散策でき、新規来園やリピーター確保につながるようなコンテンツ

背景

- 海の森公園は敷地面積59.7haの広大な公園であり、令和7年3月に開園した。
- 平成19年度以降都民協働により植樹された樹木は50種、約24万本にのぼる。樹木の成長に伴い植生が豊かになり、昆虫や鳥をはじめとした多様な生きものの生息の場となっている。
- 公園内の生きもの分布を把握するとともに、都民の環境学習につなげていきたい。
- 園内には環境学習の場としてのビジターセンターが設置されている。

現場からのコメント



- 来園者の写真投稿など、来園者が収集した情報をもとに、公園内全域の生きもの分布を把握・分析できるものを想定しています。
- 環境学習への活用を目的としていますが、その他蓄積したデータの活用方法があれば、知見やノウハウを踏まえご提案ください。
- 海の森公園の開園時間は9時～17時で、その時間に見学が可能です。
- 公園管理者に負担がかかる解決策や、開園時間等の変更など公園の現在の運営体制を変更する必要が生じる解決策は想定しておりません。端末の貸し出しやトラブル対応等の現地でのサポート体制についても、ご提案ください。
- 広大な園内を回遊し、多様な年齢層が楽しめるコンテンツをご提案ください。

現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

港湾局

（海上公園課・海の森公園）

海の森公園における都民協働の森づくりに取り組んでいる。